

# 教育研究所通信

発行：都城市教育研究所  
第4号 令和5年9月19日

## 研究授業に向けて大詰め！ 「子どもたちが主役の授業」

現在、教育研究所は、10月と11月に研究所員が行う研究授業について、学習指導案をもとに協議を重ねています。国語科班と算数・数学科班にICT班員がICT活用の支援のため加わり、授業者の課題に応じてICT活用の提案を行なっています。授業日時も決まり、いよいよ大詰めを迎えています。



国語科班：赤木惇一教諭の指導案検討



国語科班：浜松泰光教諭の指導案検討



算数・数学科班：井手省吾教諭の指導案検討



算数・数学科班：森瑞樹教諭の指導案検討

## 教育現場を学ぶ機会の提供 ～南九州大学人間発達学部との連携事業～

将来の学校教育を担う学生に教育現場の実際を学ぶ機会を提供し、学生の視野拡大及び資質向上を図り、指導力を有する教員養成に寄与することを目的として、本教育研究所と南九州大学は連携協定を結んでいます。具体的には、所員研究会、研究授業、指導力向上セミナーの聴講と参観を大学の窓口をとおして希望する学生に呼びかけています。現在、教員志望の4年生3名の学生が所員研究会を聴講しています。



### 本通信についてのお問合せ

■都城市教育研究所 市役所南別館3階 電話：23-7167（所長直通） 23-9544（学校教育課）■